2027年度

三重大学大学院　人文社会科学研究科

(修士課程)

学 生 募 集 要 項

三 重 大 学

大学院人文社会科学研究科アドミッション・ポリシー

●地域文化論専攻アドミッション・ポリシー

―このような人を求めます―

①地域固有の文化や諸問題とその背景に強い興味・関心のある人

②専門分野に関する基礎学力を有し，研究を通じて，さらに高度な地域理解を
めざしている人

③自ら情報を発信し，社会への貢献をめざして行こうとする意欲をもつ人

―選抜方法―

一般入試，社会人入試，留学生入試とも，共通問題（小論文），専門科目（１科目），および面接を課し，人文科学の基礎学力，論理的思考力，表現力，研究への意欲を審査します。

●社会科学専攻アドミッション・ポリシー

―このような人を求めます―

①法律，政治，経済，経営に対する強い知的好奇心をもつ人

②専門分野に関する基礎学力を有し，研究を通じて，地域の課題を解決しようと
する意欲のある人

③理論を身につけ，それを実践することにより地域において指導的役割を
発揮しようと考えている人

―選抜方法―

一般入試では専門科目（２科目）と面接，社会人入試では小論文と面接，留学生入試では専門科目（１科目）と小論文と面接を課します。これらにより，社会科学の基礎学力，論理的思考力，表現力，研究への意欲を審査します。

目　　次

1. 目　　的・・・

１．目　的

社会・生活環境の急激な変化が進みつつある中で，人文・社会科学のさまざまな分野において専門的知識を有し，広い視野に立って適切な判断・企画・実行の能力を有する専門的職業人が求められています。

本研究科では，一般学生及び外国人留学生の教育を行うとともに，平成 13 年度から昼夜間開講制等教育体制を改革し，専門的職業人の育成，地域社会に貢献できる人材の育成，国際的文化人の育成などの社会人の再教育を積極的に行っています。

２．構　成

本研究科には，次の２専攻がおかれています。

（１）地域文化論専攻

地域文化論専攻は，各地域に固有の文化を高度な専門性とともに学際性・総合性も視野に入れ，人文諸科学の様々な研究視点から探究することを教育研究の目的とし，地域文化の理解と発展等に指導的役割を発揮しうる人材を育成することを目指す。

（２）社会科学専攻

社会科学専攻は，社会の諸問題を社会科学の観点から高度な専門性と幅広い視野を持って考究することにより，地域社会に貢献することを教育研究の目的とし，地域における政策形成，企業活動等に指導的役割を発揮しうる人材を育成することを目指す。

３．有職者のための昼夜間開講の実施等

本研究科は，有職者が履修しやすいように大学院設置基準第 14 条に基づく教育方法の特例を適用し，昼夜間開講を実施しています。有職者と認められた者は，この特例によって勤務時間外の夜間等に開講される授業を履修することで，修士課程修了に必要な単位を修得できます。

なお，研究科が認めた有職者は特定課題研究をもって，修士論文に代えることができます。

４．社会人特別入試

(1)標準在学コース及び短期在学コース

本研究科は，社会人の再教育と生涯学習のため社会人特別入試を行います。本入試は標準在学コース（標準修業年限２年間）及び短期在学コース（標準修業年限１年間）の２つのコースに分けて行います。

① 標準在学コース(標準修業年限２年間)

標準修業年限２年間のコースですが，長期履修学生制度も利用できます。これについては，下記5. を参照してください。

② 短期在学コース(標準修業年限１年間)

短期在学コースは有職者のために設置されるものです。本コースは専門的能力の向上，職務上の課題解決等，職務と関連した研究を行うため，企業・自治体等から派遣（教員の休業制度を含む）される者で，明確な研究目的と研究計画を準備している者を対象とします。本コース合格者は，昼間と夜間に開講される講義・演習を履修することで，１年間で修士課程修了に必要な単位を修得できます。さらに入学時から指導教員による修士論文（又は特定課題研究）作成指導を受け，審査に合格すれば，１年間で修士課程を修了することができます。

(2)在学コースの変更

社会人特別入試における入学後のコース変更は一切認められません。

(3)在学期間

最長在学期間は，それぞれのコースの標準修業年限の２倍です。

５．長期履修学生制度

長期履修学生制度は，職業等に従事しながら，個人の事情に応じて，柔軟に標準修業年限（２年）を超えて履修し学位等を取得できるようにする制度です。

長期履修学生として認められた場合は，修業年限は最大４年で，授業料は２年間（標準修業年限）に支払うべき授業料総額を，あらかじめ認められた修業年限で除した額をそれぞれの年（学期）に支払うこととなります。（下記の【授業料の納入例】参照）

長期履修を希望する者は，あらかじめ出願書類と共に「長期履修申請書」等必要書類を提出しなければなりません。

本制度が適用される対象は，「一般入試」及び「社会人特別入試（標準在学コース（２年）に限る）」合格者で，長期履修申請が認められた者です。長期履修申請の審査結果は，合格発表時に本人に通知します。

【授業料の納入例】

標準修業年限（２年）

１年目	２年目	総額
（535,800 円）	（535,800 円）	1,071,600 円

（１） 出願時に申請し，３年の長期履修学生として認められた場合

１年目	２年目	３年目
（357,200 円）	（357,200 円）	（357,200 円）

1,071,600 円÷３年＝357,200 円（１年間の授業料）

（２） 出願時に申請し，４年の長期履修学生として認められた場合

１年目	２年目	３年目	４年目
（267,900 円）	（267,900 円）	（267,900 円）	（267,900 円）

1,071,600 円÷４年＝267,900 円（１年間の授業料）

６．三重大学大学院研究科に入学する私費外国人特待留学生制度

(1) 概要

三重大学では，優秀な留学生を受け入れるため，入学料及び授業料を標準修業年限の間全額免除する独自の奨学制度があります。

(2) 応募資格

以下の１～４すべてを満たすこと。

１．三重大学大学院人文社会科学研究科に合格し，入学予定の者。

２．大学院在学中は，私費外国人留学生（在留資格は留学ビザ）として在学する者。
なお，国費（文部科学省）留学生及び外国政府派遣留学生は対象ではない。

３．学業，人物ともに優れており，心身ともに健康であること。

４．国際戦略機構から依頼する三重大学が実施する各種行事や調査等に参加，協力すること。

※新たに海外から留学する者のほか，申請時に本学に在籍（正規生，非正規生を問わず）している者も対象とします。

(3) 申請方法，申請締め切り

所定の申込書に必要事項を記入の上，出願時に他の出願書類と共に提出すること。

(4) 2027年度の採用予定人員

人文社会科学研究科：１名

(5) 奨学金と奨学期間

奨学金の種類：入学料及び授業料免除型

１．奨学金額　入学料　282,000 円（予定額）を全額免除

授業料　535,800 円（予定額）を全額免除

２．奨学（免除）期間：標準修業年限

(6) 選考方法及び選考結果の発表について

入試成績及び申込書を基に選考します。

採否については，後日三重大学人文学部チーム学務担当からお知らせします。

(7) 留意事項

当該特待生に採用後，虚偽の申請が判明したとき，又は特待留学生としてふさわしくない行為があった場合には，特待生としての身分を取消されることがあります。

(8) 規程

本制度は，「三重大学大学院研究科に入学する私費外国人特待留学生制度に関する規程」に基づきます。

７．募 集 人 員

地域文化論専攻	計８名	〔一般入試，社会人特別入試（若干名），外国人留学生特別入試（若干名）の合計〕
社会科学専攻	計７名	〔一般入試，社会人特別入試（若干名），外国人留学生特別入試（若干名）の合計〕

８．出 願 手 続

（1） 出願方法

〈注意〉

インターネット出願は，インターネットでの入力および検定料の支払いを行っただけでは出願手続き完了にはなりません。出願期間内に必要な出願書類等が必着となるように，必要書類を簡易書留・速達で郵送するか，または持参により提出してください。

以上を考慮し，余裕を持って手続きを行ってください。

インターネット出願の流れ

STEP1 マイページの作成	「インターネット出願サイト」にアクセスし，サインアップ，個人情報の同意をし，マイページを作成する。

▼

STEP2 インターネット出願登録	パソコン・スマートフォン等で下記サイトにアクセスし，必要情報を入力，登録してください。 ＜https://graduate-app.mie-u.ac.jp＞

▼

STEP3 入学検定料（30,000 円）の支払い	インターネット出願サイトの指示に従って，検定料をお支払いください。

▼

STEP4 出願確認票等の印刷，必要書類等の提出	インターネット出願サイトから出願確認票等を印刷し，その他必要書類等とともに本研究科に郵送または持参により提出してください。なお，持参の場合は，土・日・祝日を除く平日の9時～17時の間に，三重大学人文学部校舎1階　人文学部チーム学務担当窓口にて受け付けいたします。

（2） 出願期間等

インターネット出願及び出願期間は以下のとおりとします。

期間	
インターネット出願登録可能期間	出願期間 （提出が必要な書類等の郵送あるいは持参）
2026 年 12 月 22 日（火） 9:00～ 2027 年 1 月 12 日（火）17:00	2026 年 12 月 22 日（火） 9:00～ 2027 年 1 月 12 日（火）17:00※

※ 地域文化論専攻志願者で卒業論文を提出する場合は，志願理由書・研究計画書及び卒業論文の提出を 2027 年 1 月 14 日 （木） 17 時まで受け付けます。それ以外の書類は上記の期間内に提出してください。

注意事項

上記期間中にインターネット出願登録を完了及び必要書類が本学に到着していなければなりません。

出願書類等を郵送する場合は必ず郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください。簡易書留・速達以外で郵送した場合，事故があっても本学ではその責任を負いません。なお，海外から発送する場合は，EMS（国際スピード郵便）や DHL（国際宅配便）等を利用し，出願期間に間に合うよう，余裕を持って発送してください。

（3） 出願のために準備するもの

パソコン・スマートフォン等の動作環境	インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。自宅にパソコン等がない場合は学校・図書館・知人等のパソコン等から出願してください。
印刷環境	郵送が必要な書類を A4 用紙で印刷します。自宅にプリンタがない場合は学校・図書館・知人・コンビニエンスストア等のプリンタから印刷してください。
メールの設定	アカウント登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン設定を行っている場合はメールが届かないことがあります。「mie-u.ac.jp」を受信可能なドメインとして設定してください。
提出が必要な出願書類等	提出期限内に間に合うようあらかじめご用意ください。
顔写真データ	出願情報の登録の際に，顔写真データのアップロードが必要になりますので，あらかじめ準備してください。 ・出願日前3か月以内に撮影した，無背景・上三分身・無帽・正面向きのもの ・ファイル形式は JPEG，JPG 又は PNG 形式 ・縦4×横3の比率のもの ※証明写真をカメラで再撮影したものをアップロードしないでください。画像が粗くなり，本人確認できない場合があります。 ※加工された写真を使用しないでください。

封筒	必要書類等郵送のために市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)をご用意ください。

９．試験日及び合格発表

（１）　試験日

2027 年１月 30 日（土）～2027 年１月 31 日（日）

（２）　合格発表

2027 年２月 12 日（金）　　午前 10 時頃

（３）　その他

卒業証明書（卒業証書とは書式が異なります）等，出願書類に不明な点がある場合は 12 月第１金曜日までに〔土曜日・日曜日・祝日を除く〕，下記まで必ず問い合わせてください。

問い合わせ先：〒514-8507　三重県津市栗真町屋町 1577
三重大学人文学部チーム 学務担当
TEL　　059-231-9197
E-mail hum-gakumu@ab.mie-u.ac.jp

10. 募 集 要 領

本研究科では，「一般入試」，「社会人特別入試」，「外国人留学生特別入試」の３種類の選抜が実施されています。試験科目等は入試種別ごとにそれぞれ異なるので十分注意してください。

なお，「社会人特別入試」は２つのコースで出願資格及び出願書類が若干異なりますので注意してください。

入学者の選抜は，筆記試験，口述試験のほか，提出書類（「志願理由書・研究計画書」等）を総合して行います。

（１）　一般入試

①　出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

１．学校教育法第 83 条第１項に定める大学を卒業した者及び 2027 年３月卒業見込みの者

２．学校教育法第 104 条第７項の規定により学士の学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

３．外国において，学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月修了見込みの者

４．外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月修了見込みの者

５．我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年３月修了見込みの者

６．外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国

の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

７．専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年３月修了見込みの者

８．文部科学大臣の指定した者

９．学校教育法第 102 条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

10．本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年３月 31 日までに 22 歳に達する者

（注１） 上記出願資格 10 号の対象者は，高等専門学校・短期大学の卒業者，専修学校・各種学校の卒業者，外国大学日本分校，外国人学校の卒業者等で大学卒業資格を有していない人です。

（注２） 上記出願資格６号，８号，９号又は 10 号の資格で出願を希望する場合は，12 月第１金曜日までに〔土曜日・日曜日・祝日を除く〕，下記まで必ず問い合わせてください。

問い合わせ先：〒514-8507　三重県津市栗真町屋町 1577
三重大学人文学部チーム 学務担当
TEL　　059-231-9197
E-mail hum-gakumu@ab.mie-u.ac.jp

② 出願書類等（一般入試）

書類等の名称	提出該当者	摘　　要
宛　名　シ　ー　ト	全　員	インターネット出願サイトからダウンロードし，白色の A4 用紙に印刷のうえ，このシートを，市販の角形２号（24cm×33.2cm）封筒に貼り付け，出願に必要な書類を封入のうえ，出願期間内に郵送，あるいは持参してください。
成　績　証　明　書	全　員	出身大学長等が作成したものをインターネット出願にアップロードし，原本を提出してください。なお，日本語以外で作成されたものについては必ず日本語訳を添付してください。
卒　業　証　明　書　※1 （卒業見込証明書）	全　員	出身大学長等が作成したものをインターネット出願にアップロードし，原本を提出してください。なお，日本語以外で作成されたものについては必ず日本語訳を添付してください。
志願理由書・研究計画書	全　員	本学所定の様式(PDF)をダウンロードし，白色の A4 用紙に印刷のうえ，必要事項を記入しインターネット出願にアップロードしてください。 ・　所定の様式枠内に直接印字あるいは印字した別紙の貼付のいずれも可。所定の様式に準じていれば，Word 等で作成したものを提出しても差し支えありません。 ・　専攻により用紙が異なるので注意してください。 ○　地域文化論専攻志願者で，卒業論文がある者は，卒業論文（コピー可）を別途提出してください。卒業論文には要旨をつけてください。（ただし，英米文学・英語学，ドイツ文学・ドイツ語学を志願する者は卒業論文及び要旨を提出する必要はありません。）※2

※　1　卒業証明書は卒業証書と書式が異なります。

※　2　卒業論文を期日までに提出できない場合は，あらかじめ学務担当へ連絡の上，卒業論文の提出のみ 2027 年 1 月 14 日（木）17 時まで受け付けます。

健　康　診　断　書		出願期間中に外国に居住している者（日本国籍を有する者を含む）で，受験するために新たに渡日する者は，健康診断書（本学様式）をインターネット出願にアップロードしてください。健康診断書は，出願期間の初日の時点から起算して６ヶ月以内に海外の医療機関において公式に作成されたものとします。 健康診断書の詳細については、下記 HP を必ずご確認ください。 https://www.mie-u.ac.jp/exam/faculty/health/

（長期履修を希望する者）

書 類 等 の 名 称	提出該当者	摘　　要
長 期 履 修 申 請 書	長期履修学生制度適用希望者	本学所定の様式(PDF)をダウンロードし，白色のA4用紙に印刷のうえ，必要事項を記入してインターネット出願にアップロードし，原本を提出してください。
在　職　証　明　書　等	〃	在職証明書又は，職業等に従事していることがわかる書類（名刺のみの提出は認めません）をインターネット出願にアップロードし，原本を提出してください。

注意事項

各所定の様式は，本研究科ウェブサイトよりダウンロードしてください。（学生募集要項とともに掲載しています。）

③　試験日程

地域文化論専攻

試　験　日	試　験　時　間	試　験　科　目　等	配　点
2027 年 1 月 30 日（土）	9：20～10：20	筆　記　試　験（共通問題）	50
	10：40～12：40	筆　記　試　験（専門科目）	50
	14：00～	口　述　試　験（面　　接）	50
1 月 31 日（日）	10：00～	口　述　試　験（面　　接）	

（注）　口述試験（面接）の実施日は，あらかじめ本人に通知します。
　　２日目の面接は，志願者多数の場合に実施することとし，実施の有無については，受験票交付時に通知します。

社会科学専攻

試　験　日	試　験　時　間	試　験　科　目　等	配　点
2027 年 1 月 30 日（土）	10：00～12：00	筆　記　試　験（専門科目）	200
	13：30～	口　述　試　験（面　　接）	100
1 月 31 日（日）	10：00～	口　述　試　験（面　　接）	

（注）　口述試験（面接）の実施日は，あらかじめ本人に通知します。
　　２日目の面接は，志願者多数の場合に実施することとし，実施の有無については，受験票交付時に通知します。

④　試験科目

地域文化論専攻

a）筆記試験

（1）共通問題

地域文化論専攻（一般入試）を志望する者すべてに課される小論文（日本語）です。

なお，試験時においては，「筆記具，消しゴム，時計（時計機能だけのもの)」以外使用することはできません。

（2）専門科目

下記の専門科目の中から，入学後に専門とすることを希望する科目１つを出願時に選択してください。

なお，試験時においては，「筆記具，消しゴム，時計（時計機能だけのもの)」の他に下記に許可されたもの以外は使用することはできません。「備考」欄に特に明記されていない限り，外国語読解・実技等は課しません。

※ 下表に記載の科目・内容については、今後変更となる場合があります。変更がある場合は出願期間までにＨＰにて公表しますので、必ず確認のうえ出願してください。

専 門 科 目	持込みを許可するもの	備　　考
考　古　学	遺物実測用具（当方でも用意します。）	土器実測の実技試験も課します。
日　本　史	なし	古文書の読解も課します。
東　洋　史	なし	漢文史料の読解も課します。
西　洋　史	英和と英･母国語辞書の２冊のみ可（電子辞書不可）	英文の読解力を問う問題も課します。
美　術　史	英和と英･母国語辞書の２冊のみ可（電子辞書不可）	英文の読解力を問う問題も課します。
日　本　思　想	なし	
イ　ン　ド　思　想	なし	サンスクリット語読解も課します。
西洋哲学・倫理思想	なし	英文読解も課します。
地　理　学	なし	
文　化　人　類　学	なし	英文読解も課します。
社　会　学	なし	英文読解も課します。
図書館・情報学	なし	図書館･情報学の各領域，情報環境について出題します。 英文読解も課します。
日本文学・日本語学	なし	くずし字の読解（選択問題）も含みます。
中　国　語　学	なし	現代中国語の能力を問う問題も課します。
英米文学・英語学	なし	英語能力を問う問題も課します。
ドイツ文学・ドイツ語学	独和辞書（電子辞書不可）	ドイツ語読解問題も課します。
フランス文学・フランス語学	仏和辞書（電子辞書不可）	フランス語能力を問う問題も課します。
忍　者　・　忍　術　学	なし	史料読解も課します。

b）口述試験（面接）

志願者の研究意欲，研究能力，研究計画にかかわる関連知識等を判定します。

社会科学専攻

a）筆記試験

下記の専門科目から２科目を出願時に選択してください。

なお，そのうち１科目は入学後に専門とすることを希望する科目でなければなりません。

専　　門　　科　　目
憲法，刑法，民法，商法※，労働法，地方自治論，行政法， 政治学※，政治思想史，国際関係論， 理論経済学（近代経済学）※，経済原論（社会経済学），計量経済学， 金融論，経済政策，日本経済論※，日本経済史，産業経済論， 経営学，人的資源管理論，ソーシャルビジネス論，マーケティング論

※2027年度入学者は，商法，政治学，理論経済学（近代経済学）及び日本経済論を入学後の専門とすることはできません。

b）口述試験（面接）

志願者の研究意欲，研究能力，研究計画にかかわる関連知識等を判定します。

（２） 社会人特別入試

① 出願資格

a）標準在学コース（２年間）

下記１～10 のいずれかに該当し，かつ入学時において社会人として３年以上の経験を有する者

b）短期在学コース（１年間）

勤務先の所属長が本学への出願を認めた者で下記１～10 のいずれかに該当し，かつ入学時において社会人として３年以上の経験を有する者

１．学校教育法第 83 条第１項に定める大学を卒業した者及び 2027 年３月卒業見込みの者

２．学校教育法第 104 条第７項の規定により学士の学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

３．外国において，学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月修了見込みの者

４．外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月修了見込みの者

５．我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年３月修了見込みの者

６．外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を

修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

７．専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年３月修了見込みの者

８．文部科学大臣の指定した者

９．学校教育法第 102 条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

10．本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年３月 31 日までに 22 歳に達する者

（注１） 定職をもち，夜間又は通信制の大学，短期大学に在学した期間は社会人の経験に含めます。

（注２） 上記出願資格 10 号の対象者は，高等専門学校・短期大学の卒業者，専修学校・各種学校の卒業者，外国大学日本分校，外国人学校の卒業者等で大学卒業資格を有していない人です。

（注３） 上記出願資格６号，８号，９号又は 10 号の資格で出願を希望する場合は 12 月第１金曜日までに〔土曜日・日曜日・祝日を除く〕，下記まで必ず問い合わせてください。

問い合わせ先：〒514-8507　三重県津市栗真町屋町 1577
三重大学人文学部チーム 学務担当
TEL　　059-231-9197
E-mail hum-gakumu@ab.mie-u.ac.jp

② 出願書類等（社会人特別入試）

書類等の名称	提出該当者	摘要
宛名シート	全員	インターネット出願サイトからダウンロードし，白色のA4用紙に印刷のうえ，このシートを，市販の角形2号(24cm×33.2cm)封筒に貼り付け，出願に必要な書類を封入のうえ，出願期間内に郵送，あるいは持参してください。
成績証明書	全員	出身大学長等が作成したものをインターネット出願にアップロードし,原本を提出してください。なお，日本語以外で作成されたものについては必ず日本語訳を添付してください。
卒業証明書※1 （卒業見込証明書）	全員	出身大学長等が作成したものをインターネット出願にアップロードし，原本を提出してください。なお，日本語以外で作成されたものについては必ず日本語訳を添付してください。
志願理由書・研究計画書	全員	本学所定の様式(PDF)をダウンロードし，白色のA4 用紙に印刷のうえ，必要事項を記入しインターネット出願にアップロードしてください。 ・ 所定の様式枠内に直接印字あるいは印字した別紙の貼付のいずれも可。所定の様式に準じていれば,Word 等で作成したものを提出しても差し支えありません。 ・ 専攻により用紙が異なるので注意してください。 ○ 地域文化論専攻志願者で，卒業論文がある者は，卒業論文（コピー可）を別途提出してください。卒業論文には要旨をつけてください。(ただし，英米文学・英語学，ドイツ文学・ドイツ語学を志願する者は卒業論文及び要旨を提出する必要はありません。）※2
出願承諾書	短期在学コース（1年間）	本学所定の様式(PDF)をダウンロードし，白色のA4用紙に印刷のうえ，必要事項を記入したものをインターネット出願にアップロードし，原本を提出してください。
健康診断書	海外在住者	出願期間中に外国に居住している者（日本国籍を有する者を含む）で，受験するために新たに渡日する者は，健康診断書（本学様式）をインターネット出願にアップロードしてください。健康診断書は，出願期間の初日の時点から起算して6ヶ月以内に海外の医療機関において公式に作成されたものとします。

		健康診断書の詳細については、下記 HP を必ずご確認ください。 https://www.mie-u.ac.jp/exam/faculty/health/

※ 1　卒業証明書は卒業証書と書式が異なります。

※ 2　卒業論文を期日までに提出できない場合は，あらかじめ学務担当へ連絡の上，卒業論文の提出のみ2027年１月14日（木）17時まで受け付けます。

（標準在学コースで長期履修を希望する者）

書類等の名称	提出該当者	摘　　要
長期履修申請書	長期履修学生制度適用希望者	本学所定の様式(PDF)をダウンロードし，白色の A4用紙に印刷のうえ，必要事項を記入してインターネット出願にアップロードし，原本を提出してください。
在職証明書等	〃	在職証明書又は，職業等に従事していることがわかる書類（名刺のみの提出は認めません）をインターネット出願にアップロードし，原本を提出してください。

注意事項

各所定の様式は，本研究科ウェブサイトよりダウンロードしてください。（学生募集要項とともに掲載しています。）

③　試験日程

地域文化論専攻

試　験　日	試　験　時　間	試　験　科　目　等	配　点
2027 年 1 月 30 日（土）	９：20～10：20	筆　記　試　験（共通問題）	50
	10：40～12：40	筆　記　試　験（専門科目）	50
	14：00～	口　述　試　験（面　　接）	50
1 月 31 日（日）	10：00～	口　述　試　験（面　　接）	

（注）　口述試験（面接）の実施日は，あらかじめ本人に通知します。
　　２日目の面接は，志願者多数の場合に実施することとし，実施の有無については，受験票交付時に通知します。

社会科学専攻

試　験　日	試　験　時　間	試　験　科　目　等	配　点
2027 年 1 月 30 日（土）	10：00～11：30	筆　記　試　験 （社会一般に関する小論文）	150
	13：30～	口　述　試　験（面　　接）	150
1 月 31 日（日）	10：00～	口　述　試　験（面　　接）	

（注）　口述試験（面接）の実施日は，あらかじめ本人に通知します。
　　２日目の面接は，志願者多数の場合に実施することとし，実施の有無については，受験票交付時に通知します。

④　試験科目

地域文化論専攻

a）筆記試験

（1）共通問題

地域文化論専攻（社会人特別入試）を志望する者すべてに課される小論文（日本語）です。

なお，試験時においては，「筆記具，消しゴム，時計（時計機能だけのもの)」以外使用することはできません。

（2）専門科目

下記の専門科目の中から，入学後に専門とすることを希望する科目１つを出願時に選択してください。

なお，試験時においては，「筆記具，消しゴム，時計（時計機能だけのもの)」の他に下記に許可されたもの以外は使用することはできません。「備考」欄に特に明記されていない限り，外国語読解・実技等は課しません。

※ 下表に記載の科目・内容については、今後変更となる場合があります。変更がある場合は出願期間までにＨＰにて公表しますので、必ず確認のうえ出願してください。

専 門 科 目	持込みを許可するもの	備　　考
考　古　学	遺物実測用具（当方でも用意します）	土器実測の実技試験も課します。
日　本　史	なし	古文書の読解も課します。
東　洋　史	なし	漢文史料の読解も課します。
西　洋　史	英和と英・母国語辞書の２冊のみ可（電子辞書不可）	英文の読解力を問う問題も課します。
美　術　史	英和と英・母国語辞書の２冊のみ可（電子辞書不可）	英文の読解力を問う問題も課します。
日　本　思　想	なし	
イ　ン　ド　思　想	なし	サンスクリット語読解も課します。
西洋哲学・倫理思想	なし	英文読解も課します。
地　理　学	なし	
文　化　人　類　学	なし	英文読解も課します。
社　会　学	なし	英文読解も課します。
図 書 館 ・ 情 報 学	なし	図書館・情報学の各領域，情報環境について出題します。 英文読解も課します。
日本文学・日本語学	なし	くずし字の読解（選択問題）も含みます。
中　国　語　学	なし	現代中国語の能力を問う問題も課します。
英米文学・英語学	なし	英語能力を問う問題も課します。

ドイツ文学・ドイツ語学	独和辞書（電子辞書不可）	ドイツ語読解問題も課します。
フランス文学・フランス語学	仏和辞書（電子辞書不可）	フランス語能力を問う問題も課します。
忍者・忍術学	なし	史料読解も課します。

b）口述試験（面接）

志願者の研究意欲，研究能力，研究計画にかかわる関連知識等を判定します。

社会科学専攻

a） 筆記試験（社会一般に関する小論文）

志願者の文章の明確さ，論理的な思考力を判定します。

b） 口述試験（面接）

志願者の研究意欲，研究能力，研究計画にかかわる関連知識等を判定します。

（３） 外国人留学生特別入試

① 出願資格

日本国籍を有しない者で，次の各号のいずれかに該当する者

１．外国において学校教育における 16 年の課程若しくはこれと同等以上の課程を 2027 年３月 31 日までに修了した者及び修了見込みの者で，日本の学士の学位と同等の学位を取得した者又は取得見込みの者

２．外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月修了見込みの者

３．我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年３月修了見込みの者

４．外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

５．外国人留学生として，日本の大学を卒業した者及び 2027 年３月卒業見込みの者

６．本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年３月 31 日までに 22 歳に達する者

（注１） 上記出願資格６号の対象者は，高等専門学校・短期大学の卒業者，専修学校・各種学校の卒業者，外国大学日本分校，外国人学校の卒業者等で大学卒業資格を有していない人です。

（注２） 上記出願資格３号，４号及び６号の資格で出願を希望する場合は 12 月第１金曜日までに〔土曜日・日曜日・祝日を除く〕，下記まで必ず問い合わせてください。

（注３） 三重大学では，「外国為替及び外国貿易法」に基づき，「国立大学法人三重大学安全保障輸出管理規程」を定め，外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は，希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

【参考】安全保障輸出管理（三重大学）

https://www.crc.mie-u.ac.jp/rm/export/

問い合わせ先：〒514-8507　三重県津市栗真町屋町 1577
三重大学人文学部チーム 学務担当
TEL　059-231-9197
E-mail hum-gakumu@ab.mie-u.ac.jp

② 出願書類等（外国人留学生特別入試）

書類等の名称	提出該当者	摘　　要
宛名シート	全員	インターネット出願サイトからダウンロードし，白色のA4用紙に印刷のうえ，このシートを，市販の角形２号（24cm×33.2cm）封筒に貼り付け，出願に必要な書類を封入のうえ，出願期間内に郵送，あるいは持参してください。
成績証明書	全員	出身大学長等が作成したものをインターネット出願にアップロードし，原本を提出してください。なお，日本語以外で作成されたものについては必ず日本語訳を添付してください。
卒業証明書※１（卒業見込証明書）	全員	出身大学長等が作成したものをインターネット出願にアップロードし，原本を提出してください。なお，日本語以外で作成されたものについては必ず日本語訳を添付してください。
志願理由書・研究計画書	全員	本学所定の様式(PDF)をダウンロードし，白色のA4用紙に印刷のうえ，必要事項を記入してインターネット出願にアップロードしてください。 ・所定の様式枠内に直接印字あるいは印字した別紙の貼付のいずれも可。所定の様式に準じていれば，Word等で作成したものを提出しても差し支えありません。 ・　専攻により用紙が異なるので注意してください。 ○　地域文化論専攻志願者で，卒業論文がある者は，卒業論文（コピー可）を別途提出してください。卒業論文には要旨をつけてください。（ただし，英米文学・英語学，ドイツ文学・ドイツ語学を志願する者は卒業論文及び要旨を提出する必要はありません。）※２
パスポートのコピー	全員	顔写真が掲載されているページをインターネット出願にアップロードしてください。
在留カード（両面）のコピー	全員	・在留資格を有する場合のみ ・短期滞在で入国している者は，パスポートの上陸許可証シールのページのコピー 上記を，インターネット出願にアップロードしてください。

※　１　卒業証明書は卒業証書と書式が異なります。

※　２　卒業論文を期日までに提出できない場合は，あらかじめ学務担当へ連絡の上，卒業論文の提出のみ2027年１月14日（木）17時まで受け付けます。

健康診断書	海外在住者	出願期間中に外国に居住している者（日本国籍を有する者を含む）で，受験するために新たに渡日する者は，健康診断書（本学様式）をインターネット出願にアップロードしてください。健康診断書は，出願期間の初日の時点から起算して６ヶ月以内に海外の医療機関において公式に作成されたものとします。

		健康診断書の詳細については、下記 HP を必ずご確認ください。 https://www.mie-u.ac.jp/exam/faculty/health/

（特待留学生制度を希望する者）

書類等の名称	提出該当者	摘要
三重大学私費外国人特待留学生制度申込書	特待留学生制度申請希望者	本学所定の様式(PDF)をダウンロードし，白色のA4用紙に印刷のうえ，必要事項を記入してインターネット出願にアップロードし，原本を提出してください。 三重大学では優秀な留学生を受け入れるため，入学料及び授業料を標準修業年限の間全額免除する独自の奨学制度を2019年度から実施しています。 詳しくは２ページを確認の上必要書類を提出してください。

注意事項

各所定の様式は，本研究科ウェブサイトよりダウンロードしてください。（学生募集要項とともに掲載しています。）

③　試験日程

地域文化論専攻

試　験　日	試　験　時　間	試　験　科　目　等	配　点
2027 年 1 月 30 日（土）	9：20～10：20	筆　記　試　験（共通問題）	50
	10：40～12：40	筆　記　試　験（専門科目）	50
	14：00～	口　述　試　験（面　　接）	50
1 月 31 日（日）	10：00～	口　述　試　験（面　　接）	

（注）　口述試験（面接）の実施日は，あらかじめ本人に通知します。
　　２日目の面接は，志願者多数の場合に実施することとし，実施の有無については，受験票交付時に通知します。

社会科学専攻

試　験　日	試　験　時　間	試　験　科　目　等	配　点
2027 年 1 月 30 日（土）	10：00～12：00	筆　記　試　験 （専門科目及び小論文）	200
	13：30～	口　述　試　験（面　　接）	100
1 月 31 日（日）	10：00～	口　述　試　験（面　　接）	

（注）　口述試験（面接）の実施日は，あらかじめ本人に通知します。
　　２日目の面接は，志願者多数の場合に実施することとし，実施の有無については，受験票交付時に通知します。

④　試験科目

地域文化論専攻

ａ）筆記試験

（１）共通問題

地域文化論専攻（外国人留学生特別入試）を志望する者すべてに課される小論文（日本語）です。

なお，試験時においては，「筆記具，消しゴム，時計（時計機能だけのもの)」以外使用することはできません。

（２）専門科目

下記の専門科目の中から，入学後に専門とすることを希望する科目１つを出願時に選択してください。

なお，試験時においては，「筆記具，消しゴム，時計（時計機能だけのもの)」の他に下記に許可されたもの以外は使用することはできません。「備考」欄に特に明記されていない限り，外国語読解・実技等は課しません。

※ 下表に記載の科目・内容については、今後変更となる場合があります。変更がある場合は出願期間までにＨＰにて公表しますので、必ず確認のうえ出願してください。

専 門 科 目	持込みを許可するもの	備　　考
考　古　学	遺物実測用具（当方でも用意します)	土器実測の実技試験も課します。
日　本　史	なし	古文書の読解も課します。
東　洋　史	なし	漢文史料の読解も課します。
西　洋　史	英和と英・母国語辞書の２冊のみ可（電子辞書不可)	英文の読解力を問う問題も課します。
美　術　史	英和と英・母国語辞書の２冊のみ可（電子辞書不可)	英文の読解力を問う問題も課します。
日　本　思　想	なし	
イ　ン　ド　思　想	なし	サンスクリット語読解も課します。
西洋哲学・倫理思想	なし	英文読解も課します。
地　理　学	なし	
文　化　人　類　学	なし	英文読解も課します。
社　会　学	なし	英文読解も課します。
図 書 館 ・ 情 報 学	なし	図書館・情報学の各領域，情報環境について出題します。 英文読解も課します。
日本文学・日本語学	なし	くずし字の読解（選択問題）も含みます。
中　国　語　学	なし	現代中国語及び日本語の能力を問う問題も課します。
英 米 文 学 ・ 英 語 学	なし	英語能力を問う問題も課します。
ドイツ文学・ドイツ語学	独和辞書（電子辞書不可)	ドイツ語読解問題も課します。

フランス文学・フランス語学	仏和辞書（電子辞書不可）	フランス語能力を問う問題も課します。
忍　者　・　忍　術　学	なし	史料読解も課します。

b）口述試験（面接）

志願者の研究意欲，研究能力，研究計画にかかわる関連知識等を判定します。

社会科学専攻

a）筆記試験

ⓐ 専門科目

下記の専門科目から入学後に専門とすることを希望する１科目を出願時に選択してください。

専　　門　　科　　目
憲法，刑法，民法，労働法，地方自治論，行政法， 政治思想史，国際関係論， 経済原論（社会経済学），計量経済学，金融論，経済政策， 日本経済史，産業経済論，経営学，人的資源管理論， ソーシャルビジネス論，マーケティング論

ⓑ 小論文

志願者の日本語の表現能力，文章の明確さ，論理的な思考力を判定します。

b）口述試験（面接）

志願者の研究意欲，研究能力，研究計画にかかわる関連知識等を判定します。

11. 各入試に共通する注意事項

（１）　出願書類の提出にあたって

①　提出書類に記載事項の記入もれ，その他不備がある場合は出願書類を受理しません。

②　出願後は，提出書類の変更はできません。

③　出願書類に虚偽の記入をした者に対しては，入学後でも入学を取り消すことがあります。

（２）　入学検定料の返還について

入学検定料を払い込んだ後は,次の場合を除き，いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。

①　入学検定料を払い込んだが三重大学に出願しなかった又は出願書類が受理されなかった場合

②　入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

③　出願受付後に、出願無資格者であることが判明した場合

④　大規模な風水災害等を理由に学長が認めた場合

〈上記①，②の返還請求の方法〉

三重大学ウェブページの「受験生応援サイト」に掲載されています「入学検定料の返還について」にしたがって，返還手続きを速やかに行ってください。返還には，入学検定料「振込証明書」の原本が必要になりますので，大切に保管して下さい。

＜URL＞　https://www.mie-u.ac.jp/exam/faculty/folder/

〈上記③，④の返還請求方法〉

本学から該当者へ返還に必要な書類を送付します。

（３）入学検定料の免除について

本学では，地震，事故及び台風等で被災された方の経済的負担を軽減し，受験機会を提供するために，次のとおり入学検定料の免除の特例措置を講じます。

［対象者］

令和 7 年 4 月以降，災害救助法(昭和 22 年法律第 118 号)の適用を受けた地域で被災した者のうち，次のいずれかに該当するものとする。

①　主たる学資負担者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊又は流出したもの

②　主たる学資負担者が死亡又は行方不明となったもの

③　主たる学資負担者が失職した場合

④　前三号に準ずるものであって，学長が相当と認めたもの

上記に該当される方は，「検定料免除申請書」を本学ウェブサイトの「受験生応援サイト」に掲載されている「入学検定料免除の特例措置について」（https://www.mie-u.ac.jp/exam/faculty/folder1/）からダウンロードし，関係書類を添え出願書類に同封して出願受付開始の 1 週間前までに（必着）申請してください。書類の提出に関するお問い合わせ等は，平日 8 時 30 分から 17 時 15 分の間に学務部入試チーム（電話 059-231-9063）まで連絡してください。

（４）　健康診断書の判定方法について

本学保健管理センターにおいて健康診断書を確認し，結核感染等が確認された場合には，入学試験期日の２週間前までに新たに健康診断書を提出し，「感染のおそれがない」と認められない限り，入学試験を受験することはできません。

上記の事由により，受験できなかった者については，入学検定料を返還いたします。

詳細については下記 HP をご確認ください。

https://www.mie-u.ac.jp/exam/faculty/health/

（５）　試験場所

三重大学人文学部

（６）　合格者発表

2027 年２月 12 日（金）　　午前 10 時頃

合格者本人あてに郵便で通知します。

また，三重大学ウェブページの「受験生応援サイト」(https://www.jukensei.mie-u.ac.jp/)にも，合格者の受験番号を掲載します。

閲覧できる期間は

「2027 年２月 12 日（金）10 時～2027 年２月 18 日（木）17 時まで」です。

なお，電話による合否の照会には一切応じられません。

（７）　入学手続

①　手続方法

合格者には，入学手続きに必要な書類等を合格発表後に送付します。

②　必要経費及び必要書類

１．入学料　　282,000 円

２．前期分授業料　　267,900 円（又は，年額 535,800 円）

３．誓約書・保証書等

（注１）　在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定された新授業料が適用されます。長期履修学生として認められた場合は，別途の指示に従ってください。

（注２）　入学料及び授業料の納入方法については，合格者に対して送付する入学手続要項でお知らせいたします。

12. 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等のある者に対しては，受験及び修学上の配慮が必要となる場合がありますので，出願に先立ち，必ず次により相談してください。

なお，相談の内容によっては，対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

また，相談の時期後に本研究科を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障害を有することとなった場合は，その時点で速やかに相談してください。

事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき，受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を模索するためのもので，障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

事前相談の対象となる者【参考】

区　　分	対　象　と　な　る　者
①視 覚 障 害	・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち，拡大鏡等の使用によっても通常の文字，図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障害が高度な者のうち，拡大鏡等の使用によっても通常の文字，図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
②聴 覚 障 害	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
③肢体不自由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外で肢体不自由者に関する配慮を必要とする者
④病　　弱	・慢性の呼吸器疾患，心臓疾患，腎臓疾患，消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者，又はこれに準ずる者
⑤発 達 障 害	・学習障害，注意欠陥多動性障害，自閉症，アスペルガー症候群，広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者
⑥そ　の　他	・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

「注」　日常生活においてごく普通に使用されている補聴器，松葉杖，車椅子等を使用して受験する場合も，試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので，事前に相談してください。

（1）相談の方法

電話又はＦＡＸ等によりあらかじめ本学人文学部チーム学務担当に連絡した上で，次の内容を記載した相談書（様式は特に定めません。）を，本学人文学部チーム学務担当に郵送等の方法で提出してください。

なお，相談の内容によっては入学志願者と面談を行うことがあります。

①　入学志願者の氏名，性別，生年月日，住所，連絡先の電話番号

② 出身大学又は大学院等名・卒業・修了（見込み）年月日
③ 志望専攻・志望研究分野名
④ 障害の種類・程度（医師の診断書又は身体障害者手帳の写しを添付してください。）
⑤ 受験及び修学上希望する具体的配慮
⑥ 出身大学等における生活状況等（主として授業関係）
⑦ その他参考となる事項

（２）相談の時期
12 月第１金曜日まで（土曜日・日曜日・祝日は除く）

（３）問い合わせ先
〒514-8507　津市栗真町屋町 1577　　三重大学人文学部チーム 学務担当
TEL/ FAX　059-231-9197
E-mail　　hum-gakumu@ab.mie-u.ac.jp

（４）. 受験上の配慮の例

・試験場への乗用車の入構 ・車椅子の使用 ・補聴器の使用 ・連絡事項の文書による伝達	・試験室を別室に設定 ・座席を最前列/最後列/出入口近く等に設定 ・試験室を障害者用トイレ近くに設定 ・試験時間の延長

三重大学の取組み

本学では，「三重大学における障害のある学生の支援に関する基本方針」を定めており，各学部及び学内関連組織と連携を図りながら，学生支援に取り組んでいます。詳細は以下のウェブページをご参照ください。

URL: https://www.mie-u.ac.jp/support/education/shogai-shien-policy.html

13. 開設科目

各専攻の開設科目は下記 HP を参考にしてください。開設科目は変更となる場合がありますのでご了承ください。

三重大学人文学部・人文社会科学研究科【教育[カリキュラムマップ/開設科目表]】
https://www.human.mie-u.ac.jp/kyoiku/education.html
三重大学ウェブシラバス
https://unipa.mie-u.ac.jp/
（HP 上部の「令和６年以降のシラバスはこちら」からご確認ください。）

14. 地域文化論専攻における論文指導の内容

※ 下表に記載の科目・指導内容については、今後変更となる場合があります。変更がある場合は出願期間までにＨＰにて公表しますので、必ず確認のうえ出願してください。

専門科目	指　導　内　容
考　古　学	日本考古学。
日　本　史	古代から近代までの日本史。
東　洋　史	古代から近代までの中国史。
西　洋　史	アメリカ史。
美　術　史	西洋美術史。
日　本　思　想	日本の諸思想，特にそこに窺われる倫理的思惟に関する研究。
イ　ン　ド　思　想	インド仏教における認識論・存在論の研究。インド哲学・仏教学文献の思想史的研究。
西洋哲学・倫理思想	西洋近代哲学・現代英米哲学・倫理学。
地　理　学	人文地理学の諸分野（文化地理学・社会地理学・農山村地理学）の研究。自然地理学・環境地理学の研究。地域調査方法論。
文　化　人　類　学	異文化理解，他者理解をねらいとした，文化理論や他社会の事例の研究。参与観察，インタビューにもとづく実証的研究。
社　会　学	社会学諸理論の研究。社会構造・社会変動・社会現象の実証的研究。社会調査法（サーベイ調査・フィールドワーク等）の研究。
図書館・情報学	図書館・情報学及び情報環境に関する研究。
日本文学・日本語学	日本文学・日本語学。
中　国　語　学	中国語学。
英米文学・英語学	イギリス，アメリカ及び広く英語圏の文学研究。現代言語学の諸分野（音声音韻論・統語論・意味論・語用論・言語習得）の研究。
ドイツ文学・ドイツ語学	18 世紀以降のドイツ文学・文化。現代ドイツ語学の諸分野（音韻論・統語論・意味論・語用論等）。
フランス文学・フランス語学（比較文化論を含む）	近現代のフランス文学及び関連するフランス語学。
忍　者　・　忍　術　学	歴史を中心とした忍者・忍術に関する研究。

15. 修了の要件及び学位

⑴ 修了の要件

本研究科に所定の年限以上在学し，指導教員の指導により授業科目について 30 単位以上修得し，かつ必要な研究指導を受けた上，本研究科で行う修士論文の審査及び最終試験に合格しなければなりません。

ただし，研究科が認めた有職者は，特定課題研究をもって，修士論文に代えることができます。

⑵ 履修方法

単 位 履 修 基 準

専　攻　名	コース	必 修 科 目	選択必修科目	自由選択科目	計
地域文化論専攻	標　準	12	10	8	30＋修士論文
	短　期	8	14	8	30＋修士論文
社会科学専攻	標　準	10	12	8	30＋修士論文
	短　期	8	14	8	

地域文化論専攻

① 必修科目

ａ）標準在学コース　（12 単位）

特別研究　Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ　　計８単位

指導教員が指定する特講及び演習　　計４単位

ｂ）短期在学コース　（８単位）

特別研究　Ⅰ・Ⅱ　　計４単位

指導教員が指定する特講及び演習　　計４単位

② 選択必修科目

ａ）標準在学コース　（10 単位）

履修の手引（入学時に配布）に記載の該当授業科目並びに「三重の文化と社会Ⅰ・Ⅱ」から選択

ｂ）短期在学コース　（14 単位）

履修の手引（入学時に配布）に記載の該当授業科目並びに「三重の文化と社会Ⅰ・Ⅱ」から選択

＊ 外国人留学生においては「日本語読解特講」「日本語読解演習」「日本語会話特講」「日本語会話演習」の中の４単位を選択必修に含めることができます。

③ 自由選択科目　（８単位）

標準在学コース・短期在学コースとも，当該専攻及び他専攻の授業科目から自由に選択できます。指導教員が教育上有益と認め，かつ，他研究科授業担当教員が授業運営に支障がないと認めた場合は，他研究科授業科目を履修することができ，他研究科において履修した授業科目について修得した単位にあっては，10 単位を超えない範囲で自由選択科目の中に算入することができます。

④ 修士論文

研究科が認めた有職者は，特定課題研究をもって，修士論文に代えることができます。

社会科学専攻

① 必修科目

a)標準在学コース　　(10 単位)

特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ　　計６単位

指導教員が指定する特講及び演習　　計４単位

b)短期在学コース　　（８単位）

特別研究Ⅰ・Ⅱ　　計４単位

指導教員が指定する特講及び演習　　計４単位

② 選択必修科目

a)標準在学コース　　(12 単位)

当該専攻の授業科目並びに「三重の文化と社会Ⅰ・Ⅱ」から選択

b)短期在学コース　　(14 単位)

当該専攻の授業科目並びに「三重の文化と社会Ⅰ・Ⅱ」から選択

＊外国人留学生においては「日本語読解特講」「日本語読解演習」「日本語会話特講」「日本語会話演習」の中の４単位を選択必修に含めることができます。

③ 自由選択科目　（８単位）

標準在学コース・短期在学コースとも，当該専攻及び他専攻の授業科目から自由に選択できます。指導教員が教育上有益と認め，かつ，他研究科授業担当教員が授業運営に支障がないと認めた場合は，他研究科授業科目を履修することができ，他研究科において履修した授業科目について修得した単位にあっては，10 単位を超えない範囲で自由選択科目の中に算入することができます。

④ 修士論文

研究科が認めた有職者は，特定課題研究をもって，修士論文に代えることができます。

⑶　有職者の履修上の特例

大学院設置基準第 14 条の特例に基づく教育方法の特例による昼夜間開講は，次のように行われます。

①　昼間の授業に出席できない有職者に対して，前・後期中の月～金曜日の夜間に２コマの授業を開講します。

夜間時間割	11～12 時限	18 時 00 分～19 時 30 分
	13～14 時限	19 時 40 分～21 時 10 分

②　有職者は，夜間開講授業を履修することで，定められた修業年限（長期履修学生として認められた場合は３年間または４年間，短期在学コースの場合は１年間）で，修士課程修了に必要な単位を修得できます。

なお，必要に応じて土曜日，日曜日，その他の休日に授業を行うこともあります。

③　研究科が認めた有職者は，特定課題研究を提出することで，修士論文に代えることができます。他研究科の博士課程への進学希望者は，志願先で修士論文の提出を求められることがあるので注意してください。

⑷　授与される学位は次のとおりです。

地域文化論専攻	修士（人文科学）
社会科学専攻	修士（社会科学）

16. 個人情報の利用について

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用目的は，次のとおりです。

（１）入学者選抜に関わる業務で利用します。

（２）検定料の返還が生じた際に関わる業務，その他志願者への連絡業務で利用します。

（３）合格者の住所・氏名等を入学手続に関わる業務，その他志願者への連絡業務で利用します。

（４）入学手続者の住所・氏名等を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。

（５）入学手続者の住所・氏名等を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。

（６）入学者選抜で取得した成績等の個人情報を，入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。

（７）入学手続者の修学指導等に係る業務に利用します。

（８）個人が特定できない形で，統計処理等に付随する業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

本学が取得した個人情報は，個人情報保護法に規定されている場合を除き，出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。